

News Release

2020年3月3日

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社

当社グループのダイバーシティへの取り組みが評価され、 「なでしこ銘柄」において女性活躍推進に優れた上場企業として 「2020年度 準なでしこ銘柄」に2年連続で選定されました

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス（本社：東京都港区 代表取締役社長：カリン・ドラガン 以下当社）は、経済産業省と東京証券取引所が共同で女性活躍推進に優れた上場企業を選定・発表する「なでしこ銘柄」において、「準なでしこ銘柄」に2年連続で選定されました。

女性の積極的採用、テレワーク勤務など働きやすい職場環境の整備、女性のキャリア支援研修、女性取締役との座談会など社員の行動・意識改革にも取り組んできました。またこれらの取り組みについてホームページやCSVレポート、採用情報サイトなどを活用して積極的に社外へ発信したことが評価されました。

当社グループでは、ダイバーシティ&インクルージョンの推進を重要な経営課題として位置付け、今後も社員一人ひとりの多様性を尊重することで、性別、年齢、障がいの有無、国籍、性的指向等の属性や、個々人が抱えている就労における制約条件にとらわれずに、すべての社員が能力を最大限に発揮できる機会を提供することにより、変革・革新を生み出し、価値創造につなげ、競争力を高めていくことを目指します。

【コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングスの女性社員比率数値目標】

	目標（2025年）	現状（2020年1月）
女性管理職比率	6%	4.5%
女性リーダー職比率	15%	9.7%
女性社員比率	15%	14.3%

【なでしこ銘柄とは】



経済産業省は、東京証券取引所と共同で、2012年度より女性活躍推進に優れた上場企業を「なでしこ銘柄」として選定し、発表しています。なでしこ銘柄は、「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙っています。準なでしこ銘柄は、「なでしこ銘柄」の次点企業を業種枠に関係なく「準なでしこ」として選定します。「準なでしこ」については、取締役、または監査役、または執行役員の内いずれかの役職において女性が1名以上いることを求めます。

※ 経済産業省ホームページより